悪臭に係る特定施設設置 (使用、変更) 届出書

○○年 ○○月 ○○日

沼津市長 〇〇 〇〇 様

₹410-8601

フリガナ ヌマヅシミユキチョウ

住 所 沼津市御幸町16番1号

届出者 株式会社 山田堆肥

フリガナ

ヤマダタロウ

氏 名 代表取締役 山田太郎

氏名又は名称及び住所並びに法 人にあつてはその代表者の氏名

静岡県生活環境の保全等に関する条例第91条第1項(第92条第1項、第93条第1項)の規定により、悪臭に係る特定施設について、次のとおり届け出ます。

フ	IJ	ガ	ナ	カフ゛シキカ゛イシャ ヤマタ゛タイヒ ヌマツ゛コウシ゛ョウ		
工事	場 業場	又 の 名	ーーは ・称	株式会社 山田堆肥 沼津工場	※整理番号	
工事		又	は	〒410-8601 沼津市○○町□□番△△号	※受理年月日	年 月 日
特	定施	設の種	重類	8- (4) 乾燥施設	※施設番号	
特	定施	設の粒	構造	別紙のとおり。	※審査結果	
	び悪臭の				※備 考	

備考

- 1 ※印の欄には、記載しないこと。
- 2 特定施設の種類の欄には、静岡県生活環境の保全等に関する条例施行規則別表18に掲げる項番号 及び施設の名称を記載すること。
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 添付書類
- (1) 当該施設の配置図
- (2) 悪臭を処理し、又は防止するための施設の配置図
- (3) 悪臭の発生及び悪臭の処理に係る操業の系統の概要を説明する書類
- (4) 当該施設を設置する工場又は事業場及びその付近の見取図

特定施設の構造並びに使用及び悪臭の防止の方法

1 特定施設の構造及び使用の方法

工場	:又は事業場に	こおける施設番号	NO. 1	
名	称 及	び型式	発酵処理施設 オートファー	
設	置	年 月 日	平成21年 〇月 〇〇日	
着	手予定	定 年 月 日	平成21年 △月 △△日	
使	用開始	予定年月日	平成21年 □月 □□日	
	燃料の (重油換算	燃 焼 能 力 l/h)		
		設最大処理能力 生産能力 t / h)		
規	火格子面積 (㎡)	又は羽口面断面積		
模	変 圧 器 (KVA)	の定格容量		
	乾燥施設	の容量(m)	200m	
	堆積場、鶏 (㎡)	舎又は畜舎の面積		
	鶏舎又は畜	舎の型式及び構造		
使	用状況	1日の使用時間 及び1月の使用 時 日 数 等	9時~ 18時 2時間/回 1回/日 30日/月	時~ 時 時間/回 回/日 日/月
	/II 4/ 1/L	季節変動の概要	なし	
原材料 (悪臭の 発生に影響のあ るものに限る。)		種類	豚糞	
	使用量	1日の生産量	3. 0t	
<i>H</i> -	产 县	種類	家畜堆きゅう肥	
生	産 量	1日の生産量	2t	
そ	の他の	参考事項		

2 悪臭の防止の方法

	脱	臭 方	法	の種	類	散霧システムによる消臭剤の散布
脱	装	置	の	名	称	消臭剤: ネオ・エルゴン液、ナチュラルパワー
臭	型	式	•	基	数	動 噴 NS550 1基
措	装	置	の	構	造	
置	装	置	の	能	力	42~601/分
	脱	臭		効	率	
そ						
の	脱	臭		方	法	ポンプにより一日数回(1分)程度散布する
他						

備考

- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 脱臭の方法の種類の欄には、燃焼法、洗浄法、吸着法、生物脱臭法等を記載すること。
- 3 その他の欄には、薬液散布その他悪臭を防止するために有効な措置について記載すること。
- 4 当該施設及び悪臭の処理又は防止のための装置の構造及びその主要な寸法を記入した概要図を添付すること。